

カードを利用した三題噺に基づく 日本語文章作成支援サイトの開発

情報メディア学科 斎藤一ゼミナール

1123080 嶋津貴之

背景

- 小説を書く練習方法の一つに三題噺がある

三題噺

三つのお題から小話をつくる
落語の形態

- 新商品を提案するパーティゲーム

ビッグ・アイデア

物品カードと形容カードを
組み合わせて新商品を提案する

複数のお題から考え、考えた内容を伝える。
お題について、ある程度知っている必要がある。

- 一方で、地域学習が再注目されている
 - 金澤孝昭, "防災教育・復興教育の視点：仙台広域圏を事例にして," 教育復興支援センター紀行, 1, pp. 20-21, Mar.2013.
- 三題漸を地域学習に用いることはできないのか？

地域に関する
お題を提示する

お題について
調べる

地域について
学ぶ

地域学習につながる

目的

- 三題噺による地域学習
- 地域に関するお題を提示する、
三題噺に基づく文章作成練習サイトの開発

三題噺のお題

- 東北を知るきっかけを作るカードゲーム「東北ブレイブズ」のカードを使用



使用理由

地域に関する実在するイベントや伝統を元に行っている

利用実験

- 期間：2014年12月2日から12月4日
- 人数：本学（北海道情報大学）の学生17名
- 目的：「東北ブレイブズ」のカードを提示することでお話を書けるのか

お題を提示

北海道三枚

青森県三枚

都道府県関係なし

お話を考える

お話の入力

感想

感想の入力

ヒアリング

入カードータの例



海岸からほど近い位置に建てられた弘前城、騒々しく城内を歩き交う兵士達、彼らは一人の少女を探している。少女の名前は座敷わらし。彼女はへ住み着いた捨て子だった。しかし、その強運から数々の幸運を呼び、名もなき捨て子であった彼女は次第に座敷わらしと呼ばれていった。↓
彼女の暮らしは悪いものでは無かった。少なくとも、捨て子

海岸からほど近い位置に建てられた弘前城、騒々しく城内を
彼らは一人の少女を探している。少女の名前は座敷わらし。彼
捨て子だった。しかし、その強運から数々の幸運を呼び、名も
た彼女は次第に座敷わらしと呼ばれていった。↓
彼女の暮らしは悪いものでは無かった。少なくとも、捨て子
数段良い暮らしが保証されていた。しかし、そんな暮らしは長
体に何かあっては事だと、彼女の周囲にはいつも兵士の姿があ
どありはしない。城の外へと出かけたのはいつのことだったか
も忘れかけていた。↓

思わず頬を抓る彼女だったが、とても痛い。どうやら夢ではないようだ。放心状態の中、やがて一つの視線を感じ辺りを見回した。すると、1匹のマグロが身を乗り出し、彼女へと文字通り新鮮な眼差しを向けていた。↓

「乗っていくかい？」↓
正確には違うのだろう。しかし、彼女はマグロの瞳から確かな意思を感じ取った。こんなおかしい事態が起きているのだ、ついていけばどれだけ面白いことに出会えるのだろう。↓
考える暇なんてない、マグロは今にも川へと戻ってしまいそうで、彼女はただ必死にマグロへ駆け寄り、その身体にしがみついていた。↓

利用実験結果

- 17名中16名がお話を考え書くことができていた
- ヒアリングの結果
 - お題が地域ごとにわかれているのが面白い
 - カードの説明がほしい
 - 他の人が書いた話を見たい
- 提示されたお題が難しかった

- まとめ
 - 「東北ブレイブズ」のカードでお話を考えられる
 - お題についてよく知らない場合やお題の組み合わせによっては考えるのは難しい
- 課題
 - お題に関する情報の提示
 - ヒアリングを元に現サイトの機能拡張
 - 機能拡張後サイトの利用実験

新規サイトの機能

- お題を提示する機能
- お題についての説明
- 入力データ保存と表示

※東北ブレイブズのデータはLinked Open Data を用いて利用する

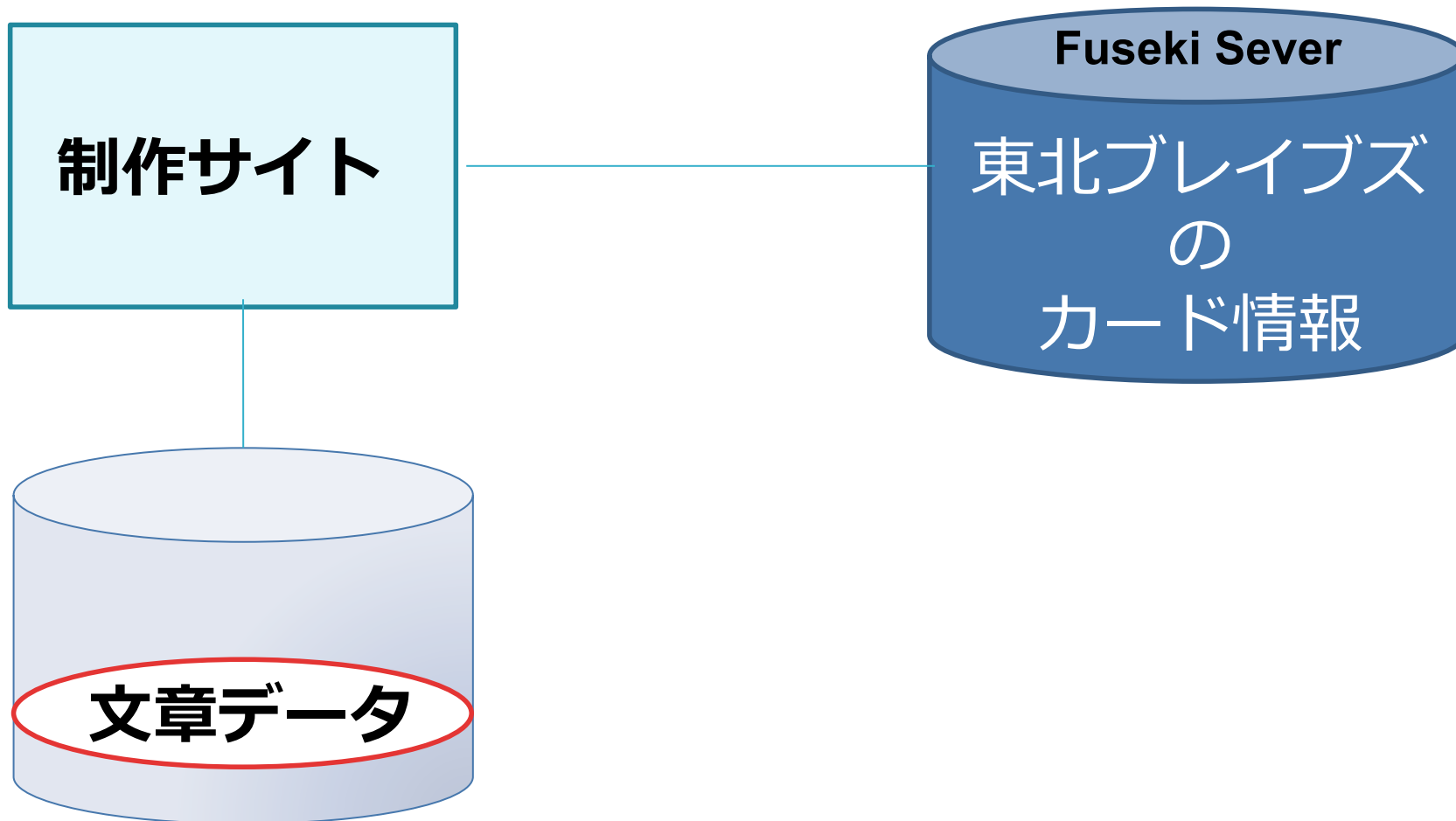
- Linked Open Dataとは
 - Web技術を利用して、オープンなデータ（Open Data）を公開し、つなげる（Linkする）仕組み

※(Linked Open Dataチャレンジ実行委員会の「Linked Open Dataとは」のスライドから引用)

開発環境

開発環境	HTML5 CSS3	Xampp1.8.3 ・ Apache 2.4.9 ・ PHP 5.5.11 ・ MySQL 5.6.16 Fuseki Server 1.1.1
使用技術	Linked Open Data(LOD)	

構成



デモ

評価実験

- 新規サイトについてのヒアリング調査を実施
- 人数：本学の学生5名
- ヒアリングの内容
 - 文章を書いてみて、どう思ったのか
 - お題について、少しでも知ることができたか
 - サイトの機能について

評価実験の流れ

提示するお題を選択

お題を元に文章を作成

地域別

分類別

他の人の作品を参照

お題を元に文章を作成

分類別

地域別

お題を元に文章を作成

ランダム

ランダム

評価実験結果

- 初めてのだと、文章がなかなか書けない
 - どんな文章を書いたらいいかわからない
 - 繰り返すことで上達している気がする
- よく知らないお題が提示された
 - カードの元になった、お題について知らない
 - サイトを利用することで、少しは知ることができた
- 提示されるお題の分類によって、難しさが違う
 - 同じ分類のカードだけだと難しく感じる
 - 一つ一つのお題の分類を選択できるといい

まとめと今後の課題

- まとめ

- 地域に関するお題を三題漸を基に提示した
- 提示されたお題について、知ることができた
- サイトを繰り返し使うことで、文章作成の練習になる

- 今後の課題

- ユーザが入力する際のヒントを提示する機能の追加
- 投稿作品の評価機能の追加